室内用

クオーツ 置時計

(報時機能付)

もくじ	ページ
1. 安全にお使いいただくためにはじめにお読みください	2
2. 電池のご注意 (電池の正しい使いかた)	3
■ 電池の種類について ■ 電池の寿命について	
3. 電池・製品の廃棄について	3
4. お手入れについて	3
5. 各部の名称と役割	4
明暗センサーのはたらき	4
6. ご使用方法	5
(設置について) (陶磁器について)	5
報時機能の使いかた	6
7. 電池の交換についで	6
8. おもな製品仕様	7
9 アフターサービスについて	8
(お問い合わせ先)	

付属品 台 1個、お試し用電池(単2形乾電池 2個、単3形乾電池 2個) 保証書 1枚、取扱説明書 本書



磁器やガラスを使用しています。製品を落とすなど衝撃を与えると破損するおそれがありますので、お取り扱いには注意してください。

1. 安全にお使いいただくためにはじめにお読みください

ここに示した事項は、あなたや他の人への危害や損害を未然に防ぐためのものです。必ず守ってください。

図記号の説明

- は、禁止(してはいけないこと)を示しています。
- **●** は、指示する行為を必ず守ることを示しています。

⚠ 警告

死亡または重傷などを負う可能性が想定される内容



誤飲を防止するため、小さな部品や電池は、幼児の手の届く所に置かない

万一、飲み込んだ場合は、すぐに医師の治療を受けてください。



電池からの液漏れや発熱、破裂を 防止するために、次のことを守る

- ●電池に傷をつけない。
- ●電池を分解しない。
- ●電池をショートさせない。
- ●電池を充電しない。
- ●電池を加熱しない。
- ●電池を火の中に入れない。



電池から漏れた液にふれない

●目や皮膚についたら、すぐに水道水でよく 洗い流して医師の治療を受けてください。 衣服に付着した場合は、すぐに水道水で洗 い流してください。

アルカリ乾電池の場合、失明や炎症などの 障害が発生する危険性が高くなります。

●電池を外して漏れた液を布や紙でよくふき取ってください。修理が必要なときは、 お買い上げの販売店または当社お客様 相談室にご相談ください。

<u></u> 注意

傷害を負う可能性または物的損害が発生する可能性が想定される内容



電池の⊕⊖を正しく入れる

液漏れや発熱の原因となり、けがや故障の原因になります。



強い振動や衝撃を与えない

故障や破損の原因になります。



浴室やサウナ、温室など、高温・高 湿になる所では使わない

さびや故障の原因になります。



ぬれた手でさわらない

さびや故障の原因になります。



分解や改造をしない

けがや故障の原因になります。



下記のような場所では使わない

性能の低下、部材の変形、変色、劣化、故障の原因になります。

- ●直射日光が当たる所。
- ●暖房機器の風が当たる所。
- 温度が+50℃以上の所。
- 温度が-10℃以下の所。
- ●火気のそば。 ●ほごりが多く発生する所。
- ●強い磁気を発生させる機器のそば。
- ●車中や船舶、工事現場など、振動の激しい所。
- プール、温泉場などガスの発生する所。
- ●調理場など多くの油を使用する所。
- ゴムや軟質のポリ塩化ビニルに長い間、 直接ふれさせておくと、色移りや付着、変 質をすることがあります。

2. 雷池のご注意 (雷池の正しい使いかた)

電池のご使用上のポイント 正しく使って事故をなくしましょう

- ●プラス(+)、マイナス(-)を間違えない。
- ●長期間使用しないときは電池を取り外す。
- ●電池に表示されている使用推奨期間内に使う。●幼児の手が届かない所に置く。
- ●古い雷池と新しい雷池を混ぜない。
- ●時計が動いていても定期的に交換する。
- ●時計が止まったらすぐに電池を取り外す。
- ●種類の異なる電池を混ぜない。

■ 雷池の種類について

- ●アルカリ乾電池とマンガン乾電池は形状的に互換性があり、一般にアルカリ乾電池の ほうが長持ちします。
- ●一般に充電式の電池は電圧が低く、時計には不向きですので使用しないでください。

■ 電池の寿命について

- ●付属の電池は、お試し用として工場を出荷するときに入れていますので、製品仕様 より短い期間で電池切れになることがあります。
- ●温度などの使用条件により、電池寿命が製品仕様より短くなることがあります。
- ●買い置きの電池を使用した場合、保管状態や乾電池に示されている「使用推奨期限」 により、電池寿命が短くなることがあります。

3. 電池、製品の廃棄について

- ●お住まい地区自治体の指定に従ってください。
- ●廃棄するときは電池と本体を分別してください。

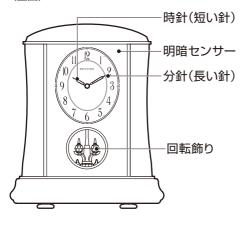
4. お手入れについて

- ●柔らかい綿布でから拭きをするか、ぬるま湯に浸してよく絞った綿布で拭いてくださ い。油汚れはすぐに拭きとるようにお心掛けください。
- ●ケースなどの汚れ落としに、ベンジン、シンナー、アルコール、スプレー式クリーナー 類は、使用しないでください。

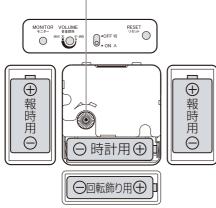
5. 各部の名称と役割

◎図は操作説明用ですので、実際のものと異なることがあります。

(正面)



針合わせつまみ



単2形アルカリ乾電池 2個 単3形マンガン乾電池 2個

電池の⊕⊖を逆向きに入れると、電池の液漏れ、発熱、破裂の原因となります。 報時機能や回転飾りを使用しないときは、電池を取り外してください。

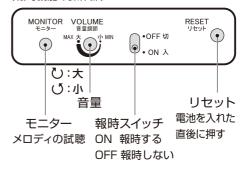
裏ぶたの取り扱い

取り外すときは、つまみを緩めてから手前に引く。

取り付けるときは、裏ぶたを下部の溝に挿 し込んでから閉じて、つまみを締める。



(報時機能の操作部)



明暗センサーのはたらき

明暗センサーが暗いと判別したときは、報時を自動停止します。このセンサーは、時計を設置した場所の明るさで作動するため、昼間や夜間照明時でも明るさが不足するとセンサーが反応します。

6. ご使用方法

- ① 裏ぶたを取り外す
- ② 雷池ホルダーの⊕の表示に合わせて雷池を入れる
- ③ リセットを押す 誤作動を防ぐために、電池を入れた直後に必ずリセットを押してください。
- 4 針合わせつまみを回して時刻を合わせる
- ⑤ 報時機能を設定する

報時スイッチをONにすると毎正時にメロディを1曲奏でます。モニターを押す とメロディを1曲奏でますので、音量を調節してご使用ください。

詳しくは、(報時機能の使いかた)(P.6) 参照

⑥ 裏ぶたを取り付ける

設置について

時計の転倒や落下を防ぐために、水平 で振動が少ない安定した所に置いてく ださい。

水平な所に置くと回転飾りが動き出し ます。動き出さないときは、時計本体 を軽く左右に回転させてください。



陶磁器について

色合いなどは、個々の商品により違いがあることがあります。金彩を施してい るものは、性質上長期間で使用されますと、多少変色する場合があります。そ の際にはやわらかい布で磨いていただきますと、元の輝きに戻ります。

陶磁器の取り扱い

衝撃や急激な温度変化を与えると、ひび割れや破損することがありますので注 意してください。万一、ひび割れや破損した場合は危険ですので直ちに使用を 中止してください。

報時機能の使いかた

報時スイッチをONにすると毎正時にメロディを1曲奏でます。OFFにすると 報時しません。

- ◎報時すると曲順が1つ進みます。
- ◎明暗センサーと連動して暗くなると報時を自動停止します。
- 報時音の試聴

モニターを押すとメロディを1曲奏でます。メロディが鳴っているときに再度 **モニター**を押すと次のメロディに変わります。

次に報時するときは、曲順が1つ進みます。

■ 音量調節

モニターを押してメロディを鳴らして、音量つまみを回して調節してください。

- ※曲順を変えたり、時刻ごとにメロディを固定することはできません。
- ※静電気の影響により、メロディが正常に鳴らないことがあります。このようなときは、**リセット**を押してください。

7. 電池の交換について

⚠ 注意 電池は早めに交換して液漏れを防ぎましょう

電池からの液漏れにより、時計の修理や家具などの修繕などに費用が発生することがあります。

電池からの液漏れや発熱、破裂を防止するために次のことをお守りください。

- ●時計の針が止まった、回転飾りが動かない、報時が鳴らないときは、新しい電池に交換してください。
- ※電池は、時計、報時、回転飾り用に分かれていますので、時計は動いているのに報時をしない、回転飾りが止まるなどの現象が出ることがあります。
- ●動いていても1年に1回定期的に交換する。

8. おもな製品仕様

時 計 の 種 類 クオーツ方式

使 用 温 度 範 囲 -10 ~ 50℃ *結露しないこと

使 用 電 池 単2形アルカリ乾電池 JIS規格 LR14 1.5V 2個

単3形マンガン乾電池 JIS規格 R6P 1.5V 2個

電 池 寿 命 約1年 報時 17回/日 音量最大

時 間 精 度 平均月差±20秒 温度が5~35℃のときの

報 時 機 能 毎正時にメロディを1曲奏でる

報 時 音 電子音

収 録 曲 12曲 製品本体に表示

暗所自動鳴り止め 明暗センサーと連動

報 時 精 度 ±30秒

回 転 飾 り 往復回転 *装飾用

防 滴 防 塵 機 能 なし

●製品仕様は改良のため、予告なく変更することがあります。

9. アフターサービスについて

この時計のアフターサービスは、お買い上げ販売店がいたします。次の記載事項と保証書をよくお読みの上、ご利用ください。お買い上げ販売店でのアフターサービスが受けられない場合は、当社お客様相談室にご相談ください。保証期間中の場合は、販売店の保証書が必要です。

●修理部品の保有について

電子回路や歯車などの修理用性能部品は製造打ち切り後、7年間を基準に保有しています。ただし、ケースなどの外装部品の修理には、類似代替品の使用や現品交換で対応させていただくことがあります。

●修理可能期間について

無料保証期間が過ぎても、この時計の性能部品保有期間中は、原則として有料での修理が可能です。ただし、修理内容や送料などにより修理代金が高額になる場合がありますので、販売店とよくご相談ください。

この製品のサービスおよび技術サポートは日本国内でのみ利用可能です。

Service and technical support for this product are available only within Japan.

お問い合わせ先

で使用方法やアフターサービスについてのご相談は、お客様相談室にお問い合わせください。 お問い合わせに際しては、時計裏面または底面に表示してあります製品番号(型番)をお 伝えください。 例 48H○○○

(フリーダイヤル) お客様相談室 0120-557-005

受付時間 9:00~17:00 (土日、祝日および当社休日を除く)

製造リズム時計工業株式会社

〒330-9551 埼玉県さいたま市大宮区北袋町1丁目299番地12 http://www.rhythm.co.jp

この取扱説明書を許可なく複製、変更することを禁じます。

本製品を使用することによって生じたいかなる支出、損益、その他の損失に対してなんら責任を負いかねますので、ご了承ください。